評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	III+IVの 割合	IVの 割合	仮 評価
第1 教育研究の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	0	1	69	3	73	98.6%	4.1%	

法人の自己評価に対する委員評価・意見

《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)

- 1 教育に関する目標を達成するための措置
  - (1) 入学者受入方針・入学者選抜に関する目標を達成するための措置

1 イ学士課程 No.1~6 4 100.0% 0.0% A

【評価】【委員意見】

A ○ 伊勢委員 A 留学生枠についての項目がなくなったので評定の

A 6 比較ができないが、実態としてはこれでよいと思う。 ○伊藤委員 A

〇齋藤委員 A

学務に関する新しい統合システムの構築を急ぎ、 入学者選抜も含めた教学マネジメントを強化すること が望まれる。

- 〇鈴木委員 A
- 〇中島委員 A
- 〇吉沢委員 A

A B B C

ロ 大学院課程 No.7~11 1 3 4 75.0% 0.0% C

【評価】【委員意見】

- ○伊勢委員 C
- 〇伊藤委員 C

ー 志願者が6名増えたことは努力の賜物。地方自治体枠を増やし、地域貢献目標と連動されたい。

- 〇齋藤委員 A
- 〇鈴木委員 A
- 〇中島委員 A
- 〇吉沢委員 A

	卫仙儿十发未	加大	<b>祁貝 刊</b>	X III V	$\Box$	一门山	が計化	及い安貝思兄一見	
	評 価 項 目	I	П	ш	IV 計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 仮 割合 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
	(2) 教育の内容等に関する目標を達成するための措置								
3	イ 学士課程 No.12~24			13	13	100.0%	0.0% A	<ul><li>【評価】【委員意見】</li><li>○伊勢委員 A</li><li>○伊藤委員 A</li></ul>	A A A A
	(イ)教育課程編成の基本方針 No.12~15 (ロ)共通教育(基盤教育) No.16~19 (ハ)専門教育 No.20~22 (二)教育方法と成績評価 No.23~24			4 4 3 2	4 4 3 2			・地域フィールドワークを開講し関心を持つ学生を8 の%に引き上げたのは評価できる。 ・学生にとってアラジンの活用はモチベーションを上 げるツールとなり得る。 ・食産業学部の機材、機械の老朽化は事実であり、 改善を早期に望む。 ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A	
4	ロ 大学院課程 No.25~34  (イ) 教育課程編成の基本方針 No.25~28 (ロ) 各研究科 No.29~31 (ハ) 教育方法と成績評価 No.32~34			10 4 3 3 3	10 4 3 3	100.0%	0.0% A	【評価】 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○古沢委員 A	A A A

	7 41 九十尺木4	カス	小只干	IX 🗀		ا ا	вт Іщ ∕		及い女貝忌尤 見
	評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	III+IVの 割合	IVの 仮 割合 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見 (参考》 評定実績 H30 H28 H29 H30 (仮)
	(3) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置								
5	イ 適正な教員配置 No.35~38			4		4	100.0%	0.0% A	【評価】 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 C ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A
									〇中島委員 A 〇吉沢委員 A
6	ロ 教育及び教員の質の向上 No.39~42			3	1	4	100.0%	25.0% A	【評価】【委員意見】 ○伊勢委員 A A A A A
	1 秋月及び秋貝の貝の同工 No.35 - 42			3	'	7	100.070	20.0%	<mark>│                                    </mark>
	(イ) 教員評価 No.39			1		1			O齋藤委員 A
	(D) 授業評価 No.40				1	1			〇鈴木委員 A 〇中島委員 A
	(ハ) 教員研修 No.41~42			2		2			〇吉沢委員 A
									【評価】【委員意見】
7	ハ 教育環境の整備 No.43~45			2	1	3	100.0%	33.3% A	○伊勢委員 S A A A A A A A A A A A A A A A A A A
									み前年と同じ評価でよいのでは。 ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○中島委員 A ○古沢委員 A

		<u> </u>	124 1	<u> </u>			H 1 1 1 / 1	<del>•</del>	人口女兵心儿 兄	
	評価項目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+IVの 割合	Ⅳの 割合 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
	(4) 学生への支援に関する目標を達成するための措置									
8	イ 学修支援 No.46~49			4		4	100.0%	0.0% A	【評価】 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○爺木委員 A ○中島委員 A ○古沢委員 A	AAAA
9	口 生活支援 No.50~52			2	1	3	100.0%	33.3% A	【評価】【委員意見】 〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 A 〇齋藤委員 A	A A A
									〇鈴木委員 A 〇中島委員 A 〇吉沢委員 A	
10	ハ 就職支援 No.53~57			5		5	100.0%	0.0% A	【評価】 ②伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○古沢委員 A	A A S A

		評 価 項 目	I	II	Ш	IV	計	Ⅲ+IVの 割合	IVの 割合	仮 評価
1	1	ニ 社会人・留学生への支援 No.58~59			2		2	100.0%	0.0%	Α

法人の自己評価に対する委員評価・意見	-	iii	《参考》 平定実終	責	H30
		H28	H29	H30	(仮)
【評価】【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A		S	Α	Α	Α
○齋藤委員 A					

【特記事項に関する委員意見】

〇鈴木委員 A 〇中島委員 A 〇吉沢委員 A

〇伊勢委員

諸々の環境整備が完了しつつあるので、今後はその効果について可視化される必要性があると感じる。

		<i></i>	43K T	'N	· \ 🗀		µ   јши∕	0 / L	1 ~	人口女只心儿 兄	
	評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
	2 研究に関する目標を達成するための措置										
	(1) 研究水準及び研究成果に関する目標を達成するための措置									【評価】【委員意見】	
12	イ研究の方向性 No.60~63			4		4	100.0%	0.0%	Α	〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 A	A   A   A
										A 6 ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A	
										〇中島委員 A 〇吉沢委員 A	
_						_					
13	ロ 研究水準の向上 No.64~65			2		2	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】 ○伊勢委員 A	AAAA
										○	
										〇鈴木委員 A 〇中島委員 A	
										〇吉沢委員 A	

《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮) A A A A A
A A A A
AAAAA

	評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮評価
17	ハ 研究者の配置 No.77			1		1	100.0%	0.0%	Α

法人の自己評価に対する委員評価・意見
【評価】【委員意見】
【特記事項に関する委員意見】

	《参考》 平定実終		H30
H28	H29	H30	(仮)
Α	Α	Α	Α

	可怕几十尺未动		小只 十	ᄶᄱ	\ ⊏		рі ІЩ/		1 1	及0'女只心儿 兄	
	評 価 項 目	I	п	ш	IV	計	III+IVの 割合	IVの 割合	仮 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
ľ	第2 地域貢献等に関する目標を達成するためとるべき措置	0	1	18	1	20	95.0%	5.0%			<u> </u>
ŀ	1 地域貢献に関する目標を達成するための措置								4		
18	(1) 地域社会への貢献 No.78~83			4		4	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】 〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 C	AAAA
										A 6 ○ ○	
										〇吉沢委員 A	
19	(2) 産学官の連携 No.84~86			2		2	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】 〇伊勢委員 A	A A A A
										○	
										〇中島委員 A 〇吉沢委員 A	

_	評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮 評価
20	(3) 大学間及び高等学校との連携 No.87~89			2	1	3	100.0%	33.3%	Α

法人の自己評価に対する委員評価・意見	1
【評価】【委員意見】	

	《参考》 平定実終		H30		
H28	H29	H30			
Α	S	Α	Α		

A 6 ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A

〇吉沢委員 A

〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 A

2 国際交流等に関する目標を達成するための措置 No.90~96

(1) グローバル化を推進するための教育環境整備 No.90~91

(2) 海外大学等との連携 No.92~93

(3) 留学·留学生支援 No.94~96

1 6 7 85.7% 0.0% C

2 2 2 3 【評価】【委員意見】

○伊勢委員 B 国際交流への取り組み全体をみると、評価をあげ てよいのでは。

〇伊藤委員 C

〇齋藤委員 A

〇鈴木委員 A

〇中島委員 A 〇吉沢委員 A A A A A

_	評 価 項 目	I	I	Ш	IV	計	Ⅲ+IVの 割合	IVの 割合	仮評価
22	3 東日本大震災からの復旧・復興支援に関する目標を達成するための措置 No.97~100			4		4	100.0%	0.0%	Α

法人の自己	評価に対する委員評価・意見
【評価】【委員意見】 〇伊勢養委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委委	A A A
【特記事項に関する委	· 員意見】

	《参考》 『定実終		H30		
H28	H29	H30	(仮)		
Α	Α	Α	Α		

	门们边一支术机	<b>ル</b> 人	リンペ T	$\sim$	· \ 🛏		р і іші/		人口女员心儿 兄	
	評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 仮 割合 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
	第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	0	1	13	0	14	92.9%	0.0%		
	1 運営体制の改善に関する目標を達成するための措置									
23	(1) 理事長を中心とする運営体制の構築 No.101~105			5		5	100.0%	0.0% A	【評価】【委員意見】 〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 A	A A A A
									A 6 ○○齋藤委員 A ○○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
24	(2) 戦略的な予算等の配分 No.106			1		1	100.0%	0.0% A	【評価】 【委員意見】	AAAA
									〇鈴木委員 A 〇中島委員 A 〇吉沢委員 A	
25	(3) 学外の有識者等の登用 No.107~108			2		2	100.0%	0.0% A	【評価】【委員意見】 〇伊勢委員 A 〇伊藤委員 A	AAAA
									A 6 ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
26	2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための措置 No109			1		1	100.0%	0.0% A	【評価】【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○ ○齋藤委員 A	AAAA
									A 6 ○ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	

_	7 他儿十段未得	カ <del>人</del>	小貝干	N D	\		計画/	ひノロ		及ひ安貝思兄一見	
	評 価 項 目	I	П	П	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (
27	3 人事の適正化に関する目標を達成するための措置 No110~112			3		3	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A	A A A
										A 6 ○○齋藤委員 A ○○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
28	4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置 No.113~114		1	1		2	50.0%	0.0%	С	【評価】 ○伊勢委員 C ○伊藤委員 A ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	A A A
										【特記事項に関する委員意見】	

	多美	額 辛	牧台	(		評価)	の言	半正.	及ひ委員恵見一覧	
評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	《参考》 評定実績 H28 H29 H30 (仮)
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	0	0	10	0	10	100.0%	0.0%			•
9 1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置 No.115~119 (1) 外部資金の獲得 No.115~116 (2) 自己収入の確保 No.117~119			2 2		2 2	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】  ○伊勢委員 A 日標値の見直しにより、前年と評価が変わっているが、獲得額も対前年でアップしており、納得のいく数字だろうか。 (H25の実績額と目標額が同額なのが少々気になる) ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A	C C C C
									○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
0 2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置 No.120~123			4		4	100.0%	0.0%	Α	【評価】 【字員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○ 齋藤委員 A ○ 今 ○ 今 ○ 本委員 A ○ 中島委員 A ○ 吉沢委員 A	A A B C

		評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮 評価
;	31	3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置 No.124~125			2		2	100.0%	0.0%	Α

	法人の自己評価に対する委員評価・意見
【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 A
	〇伊藤委員 A
A 6	「○齋藤委員 A
	〇鈴木委員 A
	〇中島委員 A
	〇吉沢委員 A

【特記事項に関する委員意見】

	《参考》 平定実終		H30			
H28	H29	H30				
Α	Α	Α	Α			

	第5 教育及び研究並びに組織及び運営の状況に係る自己点検・評価並びに当 該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置	0	0	6	0	6	100.0%	0.0%	
32	1 自己点検・評価の充実に関する目標を達成するための措置 No.126~129			4		4	100.0%	0.0%	Α

【評価】	【委員意見】	
	〇伊势委員	A
	〇伊藤委員	A
A 6	〇齋藤委員	A
,, ,	〇鈴木委員	A
	〇中島委員	A
	〇吉沢委員	A

		評 価 項 目	I	П	Ш	IV	計	Ⅲ+Ⅳの 割合	IVの 割合	仮 評価
;	33	2 情報公開の推進等に関する目標を達成するための措置 No.130~132			2		2	100.0%	0.0%	Α

	法人の自己評価に対する委員評価・意見
【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 A
	○伊藤委員 A
S 6	○齋藤委員 A
	〇鈴木委員 A
	〇中島委員 A
	〇吉沢委員 A

	《参考》 平定実終		H30
H28	H29	H30	(仮)
Α	Α	S	S

【特記事項に関する委員意見】
1. 付記事項に関りる安良息兄人

	第6 その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	0	0	10	0	10	100.0%	0.0%	
34	1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置 No.133~136			4		4	100.0%	0.0%	Α

【評価】	【委員意見】 〇伊勢委員 〇伊藤委員	A A
A 6	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 古 ○ 三 三 三 三	A A A



	つ作は大名	カ <del>ノ</del>	小只十	IX I	\  =	→ 5	可加	ひノ戸	十八二,	<b>及い安貝思兄一見</b>	
	評 価 項 目	I	п	Ш	IV	計	Ⅲ+IVの 割合	IVの 割合	仮 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見   H28 H29	績
35	2 安全管理等に関する目標を達成するための措置 No.137~140			4		4	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】	
										A 6 ○ ○ ○ 京藤委員 A ○ ○ 鈴木委員 A ○ ○ 令木委員 A ○ ○ 古沢委員 A ○ 古沢委員 A	
36	3 人権の尊重に関する目標を達成するための措置 No.141~142			2		2	100.0%	0.0%	Α	【評価】【委員意見】	A
								,		A 6 ○ ○ ○ 京藤委員 A ○ ○ 鈴木委員 A ○ ○ 令木委員 A ○ ○ 中島委員 A ○ 古沢委員 A	
										O D 八安貝 A	
										【特記事項に関する委員意見】	
										【付記事項に関りの安員忌元】	
		0	3	126	4	133	97.7%	3.0%			

市和兀平皮:	未伤夫	视羊	双古		二計川	1) 0)	计化	及い安貝思兄一見					
評 価 項 目	I	П	ш	IV I	計 III+IV <i>0</i> 割合	D IV(	の 仮合 評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見		H28	《参考》 評定実績 8 H29	漬 街 H30	H30 (仮)
	•			<u> </u>	仮評価	i 5	S= 0	【委員意見】(全体評価)	S=			3	1
							A= 33	〇伊藤委員	A=	34	32	29	31
						E	B= 0		B=	0	1	2	0
						C	C= 3		C=	1	2	2	4
							O= 0		D=	0	0	0	0
						S~D合	計 36		合計	36	36	36	36
								○齋藤委員					
								O M IN X X					
								〇吉沢委員					